

2016年度 成田国際空港アクセス交通実態調査の結果について

当社では、成田空港へのアクセス交通の利用状況を把握するとともに、今後のアクセス改善等に向けた基礎資料とするため、開港当初より隔年ごとに実態調査を実施しております。

今般、昨年7月に行った調査結果を別紙のとおりまとめましたので、ご報告いたします。

なお、前回までの調査においては、成田空港への全ての入港者を対象に、入港交通手段や入港目的について集計した入港者カウント調査を3月第2週に実施しておりましたが、2015年3月のノンストップ化ゲートの運用により、前回と同様の調査方法での実施が困難となったことから、調査時期・調査方法・分析手法等について、一部変更しております。

<調査概要>

◆ 入港車両カウント調査

【期間】 2016年7月8日(金)

【方法】 空港入場ゲート(計7か所)において、成田空港に入港する総車両台数を把握することを目的としたカウント調査を実施。

◆ 出発旅客アンケート調査

【期間】 2016年7月8日(金)～14日(木)

【方法】 各ターミナルビルの出発ゲートにおいて、出発旅客を対象にヒアリング形式によるアンケート調査(選択したアクセス交通手段や出発地点に関する意見等)を実施。

※ 今回の実態調査の詳細につきましては、NAA ホームページ・空港整備・運営内「成田国際 空港アクセス交通実態調査」に報告書を掲載させていただいております。

調査概要

➤ 調査期間

▼入港車両カウント調査

2016年7月8日(金) 0:00~24:00

▼出発旅客アンケート調査

2016年7月8日(金)~14日(木)

➤ 調査内容・方法

入港車両カウント調査と出発旅客アンケート調査を実施しました。

【各調査の概要】

▼入港車両カウント調査

空港への入港ゲート(計7か所)において、成田空港に入港する総車両台数を把握することを目的としたカウント調査を実施しました。

▼出発旅客アンケート調査

成田空港の各ターミナルビルの出発ゲートにて、出発旅客を対象にヒアリング形式によるアンケート調査を実施しました。アンケートでは、選択したアクセス交通手段や出発地点に関する意見等を調査しました。(サンプル数: 6,182票)

【前回調査との変更点】

1. 今回の調査は、2015年3月からのノンストップ化ゲートの運用により、全入港者数を対象とした目的別入港者数、全入港者数のアクセス交通の構成比等の調査は実施しておりません。(前回の調査までは各ゲートにおいて検問時にカウント調査が可能でしたが、ノンストップ化ゲートの運用により実施が困難となったことによるものです。)
2. 上記1.に変わるものとして、今回の調査においては調査日に空港を利用する国際線出発旅客及び国内線出発旅客を対象に、信頼度95%を目途としたサンプル数(必要サンプル数)を設定し、必要サンプル数を取得するためのヒアリング調査を実施しました。

ヒアリング調査においては出発旅客の国籍及び旅行先を細分化し(18方面別)、出発旅客の旅行先別におけるアクセス交通の構成比やターミナル別におけるアクセス交通の構成比、邦人・外国人のアクセス交通の構成比や選択理由等について、今回新たに分析を行いました。

調査結果

(1)入港車両カウント調査

- 成田空港への入港車両台数は、全体で 27,907 台となっており、このうち乗用車が最も多く 60%、貨物車が 26%、バスが 12%となっています。
- 前回と比較すると、車種別の比率に大きな変化はありません。

入港車両台数 (台/日)

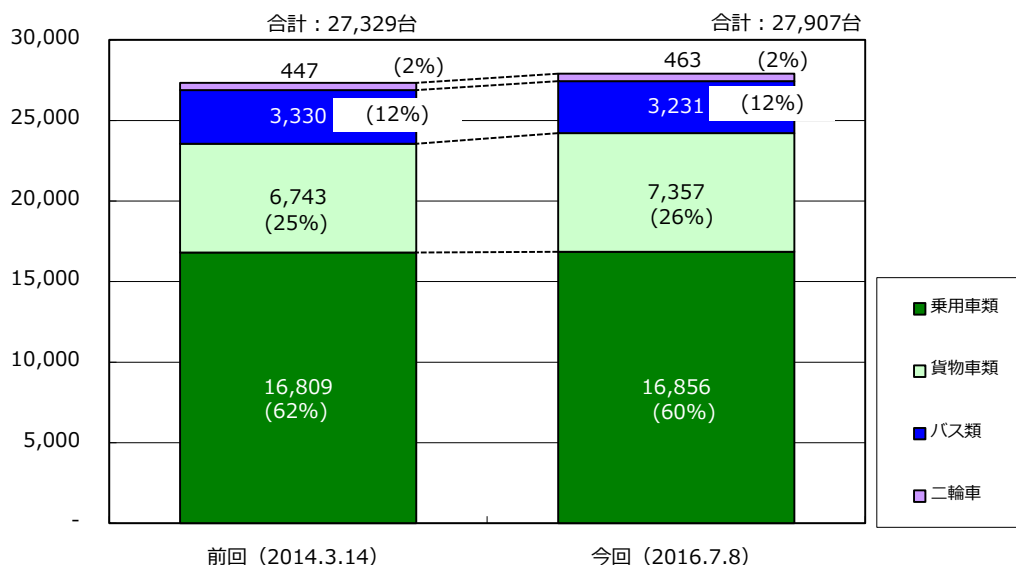
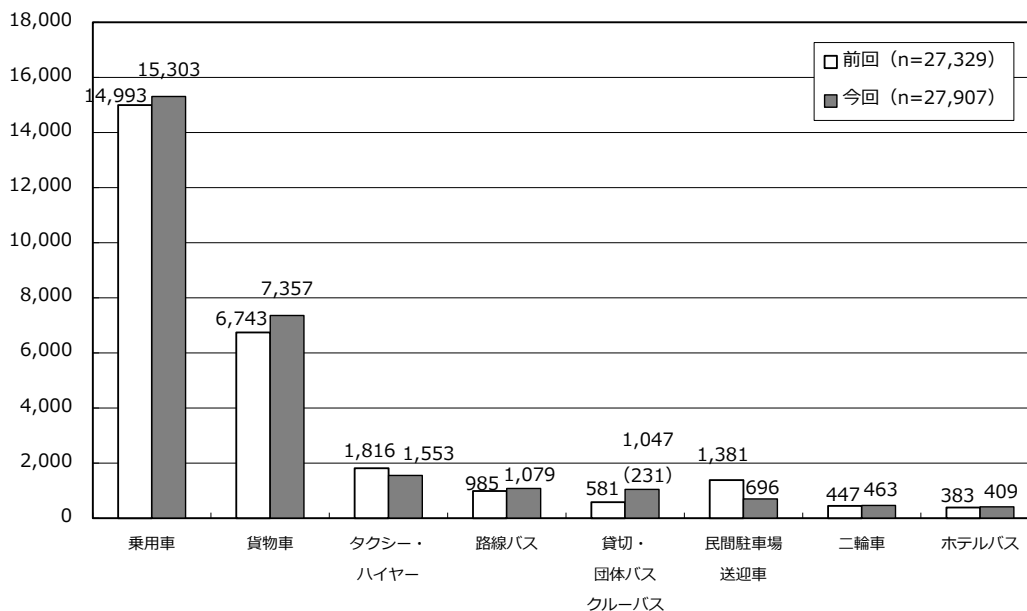


図-1 入港車両台数

入港車両台数 (台/日)



* () 内の値は、貸切・団体バス、クルーバスのうちターミナル間連絡バスの台数

図-2 車種別入港車両台数

- 今回の調査は 2016 年 7 月に実施したため、前回調査(2014 年 3 月実施)の総数と比較する際には、季節変動を考慮する必要があります。

(2)出発旅客アンケート調査

①出発旅客について

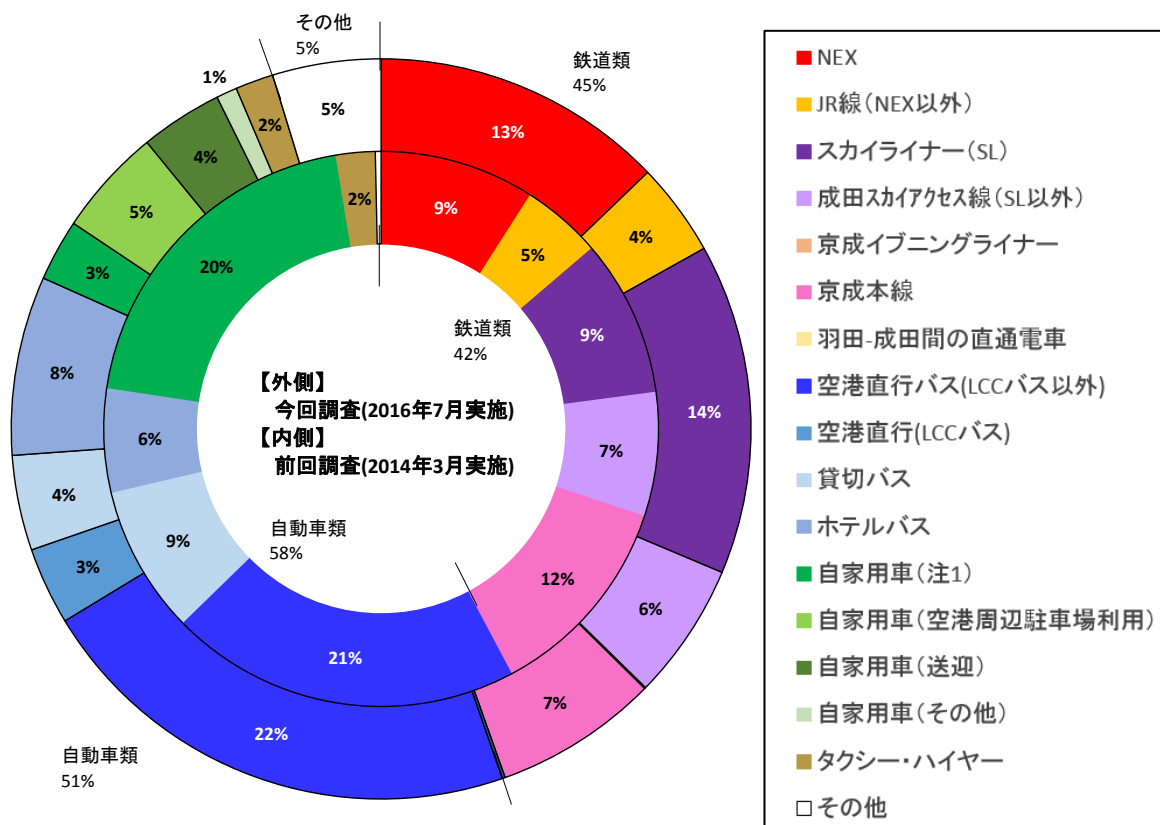
- ・ 鉄道を利用するお客様の割合が 3%増加しています。
- ・ 有料特急(NEX,スカイライナー)を利用するお客様の割合が 9%増加しています。
- ・ バスは全体として変わらないものの、LCC バスを含む空港直行バスを利用するお客様の割合が 4%増加しています。
- ・ 自家用車を利用するお客様の割合が 7%減少しています。

【鉄道】

- ・ 鉄道では、スカイライナーが 14%（前回 9%）と最も多く 5%増加しています。また、NEX は 13%（前回 9%）となっており 4%増加、京成本線は 7%（前回 12%）となっており 5%減少などとなっています。

【自動車】

- ・ 自動車では、LCCバスを含む空港直行バスが 25%（前回 21%）と最も多いですが、今回より追加した空港直行バス(LCCバス)は全体の 3%を占めています。



注1)自家用車について

- ・ 2014年調査では、空港外駐車場利用、送迎、その他を含む分担率を示します。
- ・ 2016年調査では、空港内駐車場利用のみの分担率を示します。

注2)構成比は四捨五入しているため、合計値が合致しない場合があります。

図-3 出発旅客のアクセス交通手段構成比

②日本人出発旅客について

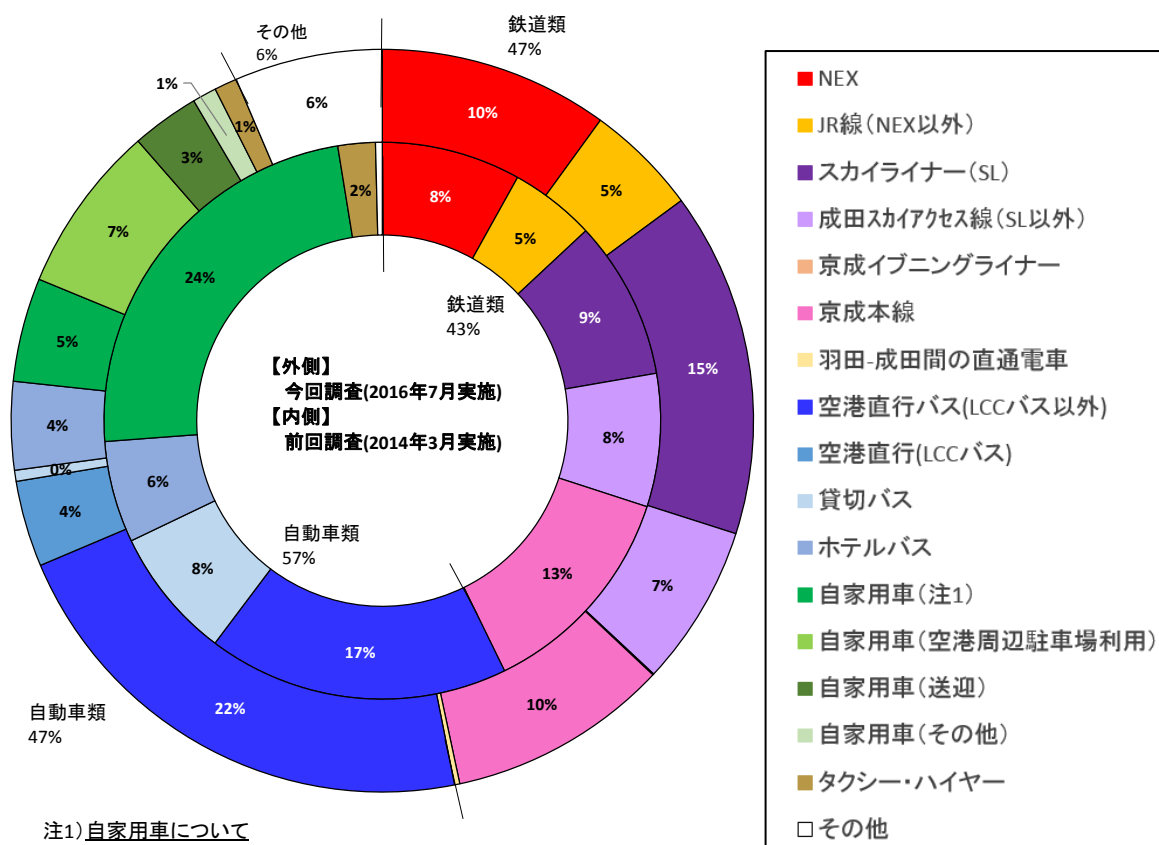
- ・ 鉄道を利用するお客様の割合が 4%増加しています。
- ・ 有料特急(NEX,スカイライナー)を利用するお客様の割合が 8%増加しています。
- ・ バスは全体としては変わらないものの、LCC バスを含む空港直行バスを利用するお客様の割合が 9%増加しています。
- ・ 自家用車を利用するお客様の割合が 8%減少しています。

【鉄道】

- ・ 鉄道では、スカイライナーが 15%（前回 9%）と最も多く 6%増加しています。また、NEX は 10%（前回 8%）となっており 2%増加、京成本線は 10%（前回 13%）となっており 3%減少しています。

【自動車】

- ・ 自動車では、LCCバスを含む空港直行バスが 26%（前回 17%）と最も多いですが、今回より追加した空港直行バス(LCCバス)は全体の 4%を占めています。



注1)自家用車について

- ・ 2014年調査では、空港外駐車場利用、送迎、その他を含む分担率を示します。
- ・ 2016年調査では、空港内駐車場利用のみの分担率を示します。

注2)構成比は四捨五入しているため、合計値が合致しない場合があります。

図-5 日本人出発旅客のアクセス交通手段構成比

③外国人出発旅客について

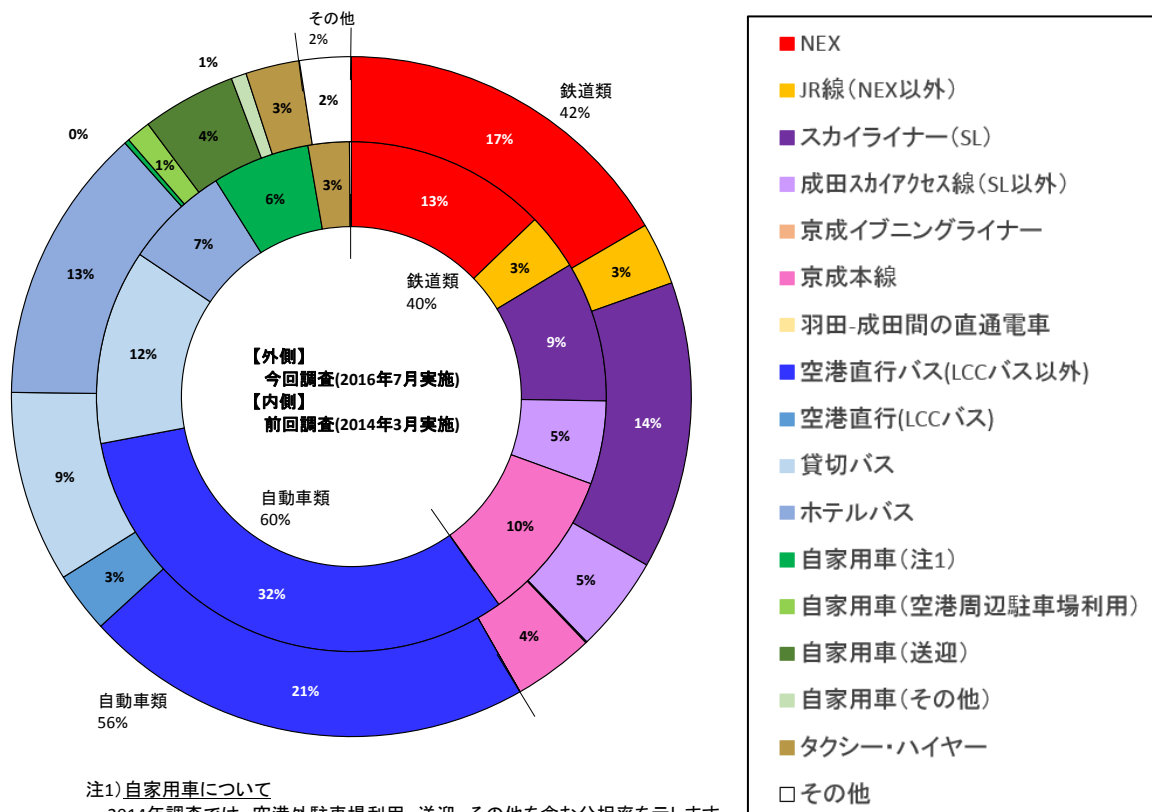
- ・ 鉄道を利用するお客様の割合が 2%増加しています。
- ・ 有料特急(NEX,スカイライナー)を利用するお客様の割合が 11%増加し、日本人出発旅客より大きくなっています。
- ・ 周辺ホテルに宿泊し、ホテルバスを利用するお客様の割合が 6%増加しています。

【鉄道】

- ・ 鉄道では、NEXが 17%（前回 13%）と最も多く 4%増加しています。また、日本人（10%）と比較すると、NEX の割合は 7%高く、NEX を選択する傾向が高くなっています。

【自動車】

- ・ 自動車では、LCCバスを含む空港直行バスが 24%（前回 32%）と最も多く、今回より追加した空港直行バス(LCC バス)は全体の 3%を占めています。また、空港直行バスは前回より 8%減少しておりますが、ホテルバスは 6%増加しております。
- ・ 日本人と比較すると貸切バス 9%(日本人 0.5%)、ホテルバス 13%(日本人 4%)となっており、外国人はこれらを選択する傾向が高くなっています。



注1)自家用車について

- ・2014年調査では、空港外駐車場利用、送迎、その他を含む分担率を示します。
- ・2016年調査では、空港内駐車場利用のみの分担率を示します。

注2)構成比は四捨五入しているため、合計値が合致しない場合があります。

図-6 外国人出発旅客のアクセス交通手段構成比

④ターミナル別出発旅客アンケート調査(1・2PTB と 3PTB の比較)

- ・ 3PTB は 1PTB・2PTB に比べて、鉄道を選択する傾向が高く、京成本線やスカイライナーを選択する割合が高くなっています。
- ・ 3PTB は 1PTB・2PTB に比べて、LCCバスを選択する割合が高くなっています。

【鉄道】

- ・ 鉄道では 1・2PTB は NEX (14%)、スカイライナー (13%) を選択する割合が高くなっていますが、3PTB ではスカイライナー (20%程度)、京成本線 (15%程度) を選択する傾向が高くなっています。

【自動車】

- ・ 自動車では、LCCバスについて 1・2PTB では 2%となっていますが、3PTB は 7%程度となっており、LCCバスを選択する傾向が高くなっています。

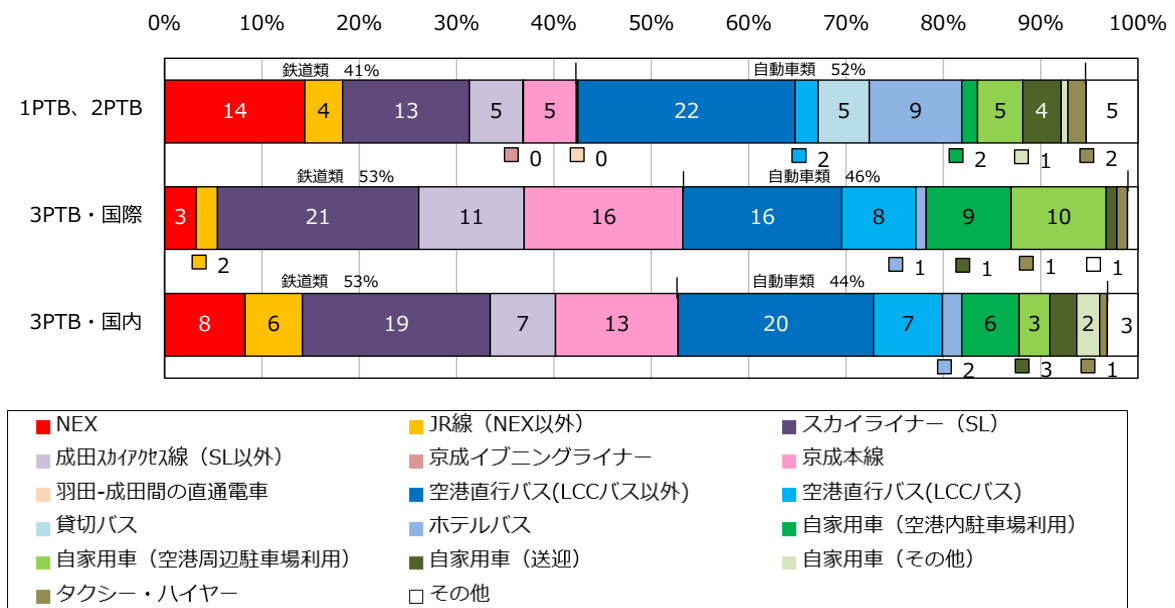


図-8 ターミナル別のアクセス交通手段構成比

※今回調査が初めて

【参考】 出発旅客アンケート調査（出発地 18 方面別）

- ・ 今回の調査より、目的地別のアクセス交通手段についても調査を行いましたので、参考にお示いたします。
- ・ 目的地によってアクセス交通の構成比にもバラつきがある結果となっております。

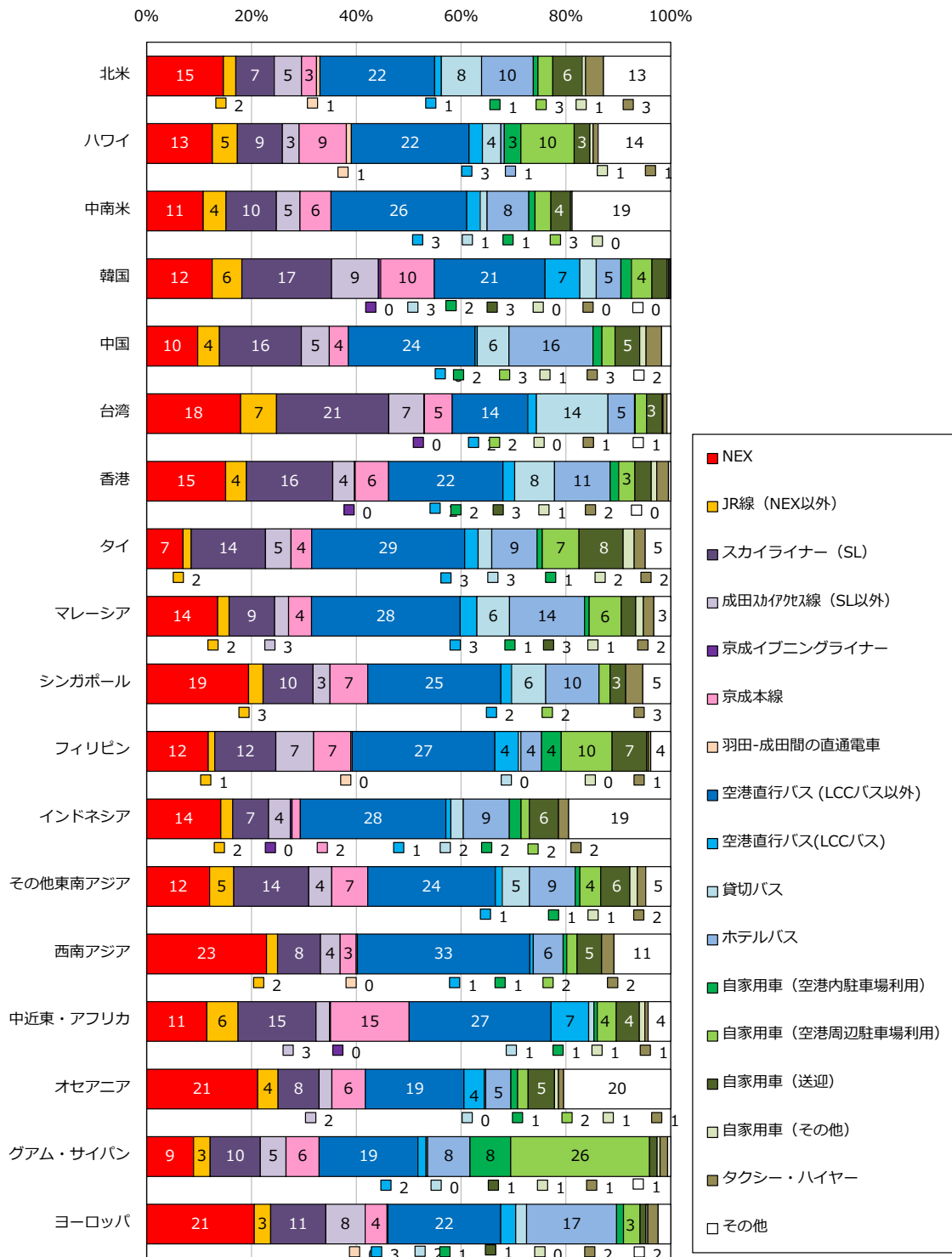


図-9 出発地別（方面別）のアクセス交通手段構成比

※今回調査が初めて